

設備・機器情報 導入事例

株式会社アクトス 彦根店さま

ヒートポンプの特性を熟知した提案に納得。
想定以上のメリットもでて大変満足しています。



循環加温ヒートポンプを活用した省エネ方策の実施により、省エネ、省CO2を実現。

全文をダウンロードする >

要約をダウンロードする >

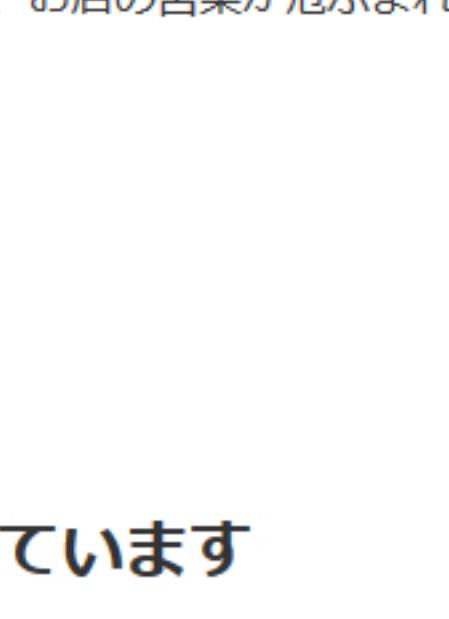
東北から九州にかけて100店舗以上のスポーツクラブを運営している株式会社アクトスさま。近畿エリアには25店舗あり、彦根店さまは彦根市随一の規模を誇るスポーツクラブです。館内には屋内型テニスコート2面、フィットネスジム、スタジオ、25m温水プールにクアプール、屋外ジャグジーが併設されています。今回は事業開発部メンテナンス課課長の松枝久詞さま、彦根店マネージャーの飯塚寧さまに、温水プールへの循環ヒートポンプ導入についてお話を伺いました。

株式会社アクトス 彦根店さま 設備・機器導入のポイント

- 1.省エネ方策の一つとして、25m温水プールに循環加温ヒートポンプを導入
- 2.公的補助金の採択により、工事費の半額が補助
- 3.ボイラーの重油代削減により、光熱費を削減

実績ができる省エネ方策を模索していた

アクトス彦根店には、7コースある25m屋内プールと、クアプール、屋外ジャグジーがあり、すべてを2つの温水ボイラーでまかなっています。これは彦根店だけでなく、スポーツクラブ全般にいえることですが、水道光熱費は経費のなかで大きなウエイトを占めていますから、省エネ方策があれ隨時検討したいと思っていました。



ただし、省エネといつてもさまざまな方法があり、すべてに取り組むわけにもいきません。きちんと実績ができるものを検討し、導入したいと考えていました。

事業開発部 メンテナンス課
課長 松枝 久詞さま

実は、関西電力さんからこの提案をいただく1年前の平成28年頃、他社さんからもヒートポンプを使った省エネ方策の提案を受けたことがあります。しかし投資回収に5~6年かかるなど総合的に検討した結果、あまりメリットを感じられず、その際は導入を見送ったという経緯があります。

着眼点に关心。補助金申請もバックアップでスムーズに。

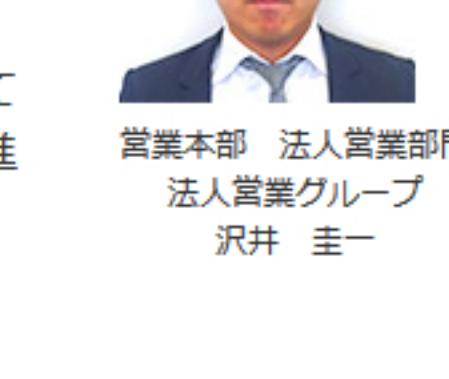
関西電力さん以外からもヒートポンプの提案をいただいていましたが、関西電力さんは循環システムの中でヒートポンプの特性である高効率かつ長時間運転で大きなメリットが出るプールの昇温系統に着目したもので目の付け所が良いなと心配しました。また投資回収年も2.2年ということでしたし、環境省の補助金（平成29年度二酸化炭素排出抑制対策事業費補助金）によって、工事費用の50%が補助されるということもあり、提案をいただいてから2ヶ月程度で導入を決めました。

申請書類の作成に関しても、関西電力さんにかなりバックアップしていただきました。補助金の申請は初めてでしたので、当初はうまくいくのだろうかという不安がありました。用意してもらった書類を私が確認して提出するだけでしたのでスムーズでした。弊社だけで申請しなければならなかつたら、相当手間を要していたと思います。そもそもこの補助金が活用できなければ、導入は見送っていました。

また、省エネ法に基づくCO2排出量1%削減という目標の達成にも貢献する点も助かっています。

ボイラー故障時も、循環加温ヒートポンプのおかげで平常営業できました

25mプールとクアプール、屋外ジャグジーを温水ボイラー2基でまかなっていましたが、導入後は、25mプールはほぼ循環加温ヒートポンプのみで昇温ができます。



それによって屋外ジャグジーとクアプールの昇温に必要な時間も短縮され、かなり助かっています。

実は去年の冬、ボイラーが1基動かなくなるというトラブルが起きました。

しかし、循環加温ヒートポンプを導入していたおかげで、屋外ジャグジーとクアプールはボイラー1基でまかなうことができたんです。

その時は、1基が直っても、もう1基が故障するという状態が続いたので、もし循環加温ヒートポンプを導入していなかったら、お店の営業が危ぶまれていたように思います。

導入していくよかったですと、本当に思いました。

実は去年の冬、ボイラーが1基動かなくなるというトラブルが起きました。

しかし、循環加温ヒートポンプを導入していたおかげで、屋外ジャグジーとクアプールはボイラー1基でまかなうことができたんです。

その時は、1基が直っても、もう1基が故障するという状態が続いたので、もし循環加温ヒートポンプを導入していなかったら、お店の営業が危ぶまれていたように思います。

導入していくよ請您と、本当に思いました。

実は去年の冬、ボイラーが1基動かなくなるというトラブルが起きました。

しかし、循環加温ヒートポンプを導入していたおかげで、屋外ジャグジーとクアプールはボイラー1基でまかなうことができたんです。

その時は、1基が直っても、もう1基が故障するという状態が続いたので、もし循環加温ヒートポンプを導入していなかったら、お店の営業が危ぶまれていたように思います。